

# CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック  
山形中央ロータリークラブ  
ロータリアンの豊かな創造力・発想力で  
新たな一歩を皆で踏み出そう



vol.  
**1297**  
2022・2023  
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日 12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形



- 会長 長石山 徳昭
- 職業奉仕 斎藤 眞
- 副幹事 高橋 恭治
- 会長エレクト 玉ノ井 憲史
- 社会奉仕 相川 博昭
- 会計 青柳 紀子
- 副会長 長谷川 淳
- 青少年奉仕 奥山 宏
- S A A 高橋 恭治
- 直前会長 長橋 正人
- 国際奉仕 柴田 修英
- クラブ管理運営 本間 雅之
- 幹事 佐竹 猛

国際ロータリー会長 江ノ川 浩之(カナダ)  
第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴岡)  
第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形イブニング)



イマジン  
ロータリー

- ◆日時 / 2022.8.30 12:30
- ◆例会場 / ホテルメトロポリタン山形
- ◆ソング / 我等の生業
- ◆ビジター / 地区副幹事 佐藤聡氏

## 会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は「ガバナー公式訪問」です。ご来訪いただいた皆様をご紹介します。国際ロータリー第2800地区2022-2023年度ガバナー 鶴岡ロータリークラブの佐藤孝子ガバナーです。また、前回に続きお越し頂きました山形イブニングロータリークラブの後藤卓也ガバナー補佐です。続いて、地区幹事の鶴岡ロータリークラブの佐藤詩郎さんです。同じく地区副幹事で地区の青少年交換・学友ご担当の鶴岡南ロータリークラブの佐藤聡さんがお見えになっています。サトウさんがお三人もお揃いなので、特別に甘い日になるのかな？なんて思っております。ご来訪の皆さん、ようこそお越し頂きました。クラブを代表して皆さんを歓迎いたします。本日はどうぞよろしくお願い致します。

この夏、100年越しの夢がかなえられた出来事がありました。皆さんもご存知と思いますが、第104回全国高校野球選手権大会にて、宮城県代表の仙台育英高校の球児たちが、山口県代表の下関国際を破り、東北勢として悲願の初優勝を果たし、ついに深紅の優勝旗を東北の地へ持って来てくれました。過去に何度かチャンスがありましたが、「白河の関」の呪縛に翻弄されたのか、なかなか打ち破れない壁の如くでした。東北地方を飛行機で飛び越してしまった年もありましたね。現在「白河の関」後には白河神社が祭られており、「優勝旗は白河の関を越えられない」のジンクスを打ち破ろうと平成9年から甲子園に出場する東北地方の高校に「優勝旗の通行手形」を送っていたとのことでした。ジンクスを打ち破り、ついに深紅の優勝旗が「白河の関」を越えたのです。この事でも、興奮できる出来事でしたが、仙台育英高校の須江航監督のインタビューに心を打たれた方が多いと思います。須江監督はインタビューに開口一番「宮城のみなさん、東北のみなさん、おめでとうございます。」と答え、「100年開かなかつ扉が開いた」と続けました。今の高校三年生にどんな言葉を掛けたいかとの問いに、「入学どころか中学の卒業式もちゃんとできなくて、高校生活っていうのは、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違う。青春ってすごく密なので。でもそういうことが全部ダメだ、ダメだといわれて。活動してもどこかストップがかかった。どこかでいつも止まってしまう様な苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれたこと、でもそれをさせたくれたのは僕たちだけじゃなくて、全国の高校生みんなが本当にやってくれた、是非全国の高校生に拍手してもらえたらなと思います。」と話されました。

「青春ってすごく密なので」のフレーズには参りました。コロナ禍で否定され続けてきた青春真ただ中の高校生に対する暖かい心を感じ、目頭を熱くした方も多いと思います。国語辞典編纂者の飯間浩明氏が分析した言葉を引用すると、「密」といえば、現在のコロナ禍の中では人が密集する望ましくない状態を言うことが多くなった。しかし本来は、「毛糸を密に編む」とか、「連絡を密にする」とか、詰まった状態、途切れない状態を言います。今回はこれが凝縮された状態という意味に使われ、コロナ関係で多く使われていた「密」が、プラスの意味で使われる可能性を得たのではないかとのものでした。もう一つのワード、「白河の関」について少し調べてみました。「白河の関」は日本海側の鼠ヶ関・太平洋側の勿来関とともに「奥州三関」の1つに数えられており、関東から東北への入口に当たる関所で、国の指定史跡となっています。奈良時代から平安時代頃には存在したと考えられ、ヤマト朝廷が蝦夷対策の交通の要所として、人や物資の往來を取り締まっていたと考えられています。ここで、白河の関にまつわる話を少しご紹介すると、まずは、古来「みちのくの玄関口」だった白河の関ですが、1897(明治30)に創刊された宮城県内の河北新報の題号は、戊辰戦争に敗れ、「賊地」とされた東北地方を軽視する言葉「白河以北、一山百文」が由来とされており、「河北」とは白河の関より北側、現在の東北地方を指しています。創業者の一方健治郎氏は創刊号の1面トップの「河北新報の抱負」で、白河以北一山百文を逆手に取った「河北」について、土地が豊かで山海の宝に恵まれ、開拓、開発の可能性に満ちた宝庫だと指摘し、東北軽視への反発と東北復権への志を表明したとあり、河北新報は創刊以来、同一の題号と社名、経営を貫いているそうです。また、大正時代の第19代内閣総理大臣で、爵位を持たない初の「平民宰相」だった盛岡市出身の原敬も、白河を抜きに語れない人物です。原の俳号(俳句の作者としての雅号)が「一山」といえば、もうお気付きだと思います。山形県酒田市出身の評論家佐高信さんは原の評伝「平民宰相原敬伝説」で「俳句をよくした原敬は「一山」と号した。いわゆる官軍の輩が「白河以北一山百文」と嘲笑したのに抵抗してのことであり、「平民宰相」と称したのも、薩長の藩閥政治家がお手盛りで侯爵や伯爵とかになるのを軽蔑し、自分はそんなものは必要としないと峻拒したからだった。」と評しています。久しぶりに高校野球で感動し、そして歴史を紐解く時間を持てたことに改めて感激しています。

この後、佐藤孝子ガバナーより卓話を頂戴しますので、少しロータリーから離れたお話をいたしました。それでは、本日も皆さんと一緒にロータリーを楽しみましょう。

## 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	28名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				



# ガバナー公式訪問

国際ロータリー2800地区

2022-2023年ガバナー 佐藤孝子氏

2022～2023年度ガバナーの鶴岡RC佐藤孝子です。本日は山形中央RCを公式訪問させて頂きました。ガバナー補佐のリードにより意欲ある会長、幹事の皆さんから今年度の熱い思い、活動計画をお聞きして大変充実した会長、幹事会でした。

私はオランダでの国際協議会がバーチャルに変更になりましたが、参加させて頂き多くの気づきと感動を体験させて頂きました。ジェニファーE・ジョーンズRI会長は、国際ロータリー117年目で初めての女性会長です。

RIテーマ「イマジン ロータリー」とロゴマークが発表されました。バーチャルではありましたが、多くの気づきと感動を体験しました。ご主人のニックさんはお医者様で次年度ガバナーエレクト、お二人で世界を回っておられます。ロータリーの友7月号にRI会長紹介「ストーリーの語り手」掲載されています。日本の34地区ガバナーの横顔も紹介されていますのでご覧ください。素晴らしいRI会長と出会えてとても幸せです。3年ぶりにヒューストン国際大会が6月4日～8日に開催されました。参加した同期のガバナーからの写真です。2023年5月27日～31日オーストラリアでメルボルン大会が開催予定です。地区の皆様と一緒に行きませんか？

## RI会長からの最優先事項

### 「多様性・公平さ・インクルージョン」への取り組み

- \* 革新的なクラブ又は活動分野に基づくクラブを少なくとも2つ設立  
(ローターアクト 衛星クラブなど)
- \* ローターアクトを組織のリーダーとして育成  
(ローターアクトの自立支援)
- \* ロータリー会員基盤の30%を女性会員に目標
- \* ポリオ根絶や世界平和の夢の実現の為に行動するとともにハードルの高い難しいことだと思いますが1歩ずつ推進していきたいと思えます。

## ガバナー年度の基本理念

### 「ロータリーに夢を持って行動しましょう！！」

ロータリーとは「人を育て、心を育てる場所」親睦と奉仕の積み重ねの中で新しい仲間と出会い繋がって

いく事だと思えます。

私は神奈川県川崎市より鶴岡市羽黒町に嫁ぎました。来年5月で金婚式(50年目)を迎えます。家は主人で3代目の歯科医院、4代目は次女夫婦が継いでくれました。3人の子供達、7人の孫達は私の宝物です。

2000年12月にロータリーに入会、22年目を迎えます。家事一筋だった私がロータリーに出会い、新しい世界が生まれました。多くのロータリアンの皆様と出会い、沢山の奉仕活動の中で多くの事を学び自分を成長させて頂いたと感謝しています。

## ガバナー年度の基本理念

### 「ロータリーに夢を持って行動しましょう！！」

ロータリーとは「人を育て、心を育てる場所」親睦と奉仕の積み重ねの中で新しい仲間と出会い、繋がっていく事だと思えます。

## 基本方針

### \* 地区内各クラブ活性化を目指す

全員参加のクラブ作り・心から満足出来るクラブの実現・ガバナー補佐との連携が大切

### \* ICT情報通信技術を利用して交流の輪を広げる

2800地区 公式ホームページ・公式LINE・公式Facebook

ガバナー月信のQRコードからご利用ください。My Rotary に登録をお願いします！

### \* ロータリー財団について理解を深める

- ・10月29日(土)地区ロータリー財団セミナー開催予定  
インドNID・世界平和フェローについて体験者からストーリーを聞く

### ・ポリオデー開催

11月13日(日)地区大会の中で開催予定  
詳しい内容は後日お知らせいたします。





**\* 青少年奉仕活動を支援して若いリーダーの育成をする**

・インターアクト

今年度は第30回記念年次大会企画開催

・ローターアクト

第4グループに大江RC中心で新しいローターアクト設立準備中です。

・青少年交換

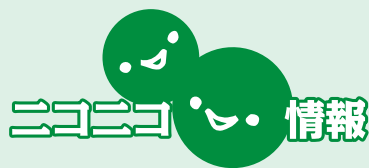
3年ぶりスタート(月信7月号、派遣・来日学生掲載)

・RYLA

研修会を3年ぶり開催予定

**\* 米山奨学・学友事業を支援する**

クラブの皆様へ クラブ活性化を目指して、ガバナー補佐と連携して各グループ行事、地区行事に積極的に参加してロータリー活動を楽しみましょう。2022～2023年度ガバナー賞にチャレンジして下さい。人と人の繋がりを大切に、仲間を増やして会員同士のコミュニケーションを深めONEチームとなれます様に皆様との”チーム”を大切に築いていきたいと思ひます。”夢”を共有して一緒に行動致しましょう！！ご清聴ありがとうございます。



**安藤英男・佐藤吉信・本間雅之・鈴木洋子**／佐藤孝子ガバナー公式訪問ありがとうございます。ガバナーのお話しの中の優先事項であるDEI(ダイ)の取り組みを推進してまいります。

**板垣喜代志・丹野秀樹・小泉俊哉・小林敏郎**／橋佐藤孝子ガバナーのご訪問に感謝いたします。

**佐藤登美子・相川博昭**／佐藤ガバナー、後藤ガバナー補佐、地区の皆様、ようこそ山形中央ロータリークラブへおこしいたいただきました。ガバナー卓話大変ありがとうございました。

**佐竹猛**／佐藤ガバナーの訪問に感謝申し上げます。

**長谷川淳**／佐藤ガバナー、後藤ガバナー補佐、本日はありがとうございました。お身体に気をつけて今後共ご活躍下さい。

**石山徳昭・玉ノ井憲史**／佐藤ガバナーの来訪に感謝申し上げます。何かとおいそがしいとは思いますがお体を大事に益々のご活躍をお祈り致します。

**ガバナー補佐 後藤卓也**／ガバナー公式訪問例会に出席させていただき有難うございます。これから来年6月までの10ヵ月間よろしくご指導ご協力お願いいたします。